

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

【開催日時】

2020年12月22日（火） 16:00～17:02

【開催場所】

新潟大学医歯学総合病院 第一・三会議室（西診療棟3階）

【出席委員名】

外山（委員長 薬剤部長）
 大島（外部委員・学識経験者） Web参加
 馬場（委員 麻酔科）
 多部田（委員 歯周病科）
 西野（委員 臨床研究推進センター）
 福井（委員 精神科）
 森田（委員 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
 岡田（委員 脳神経外科）
 児玉（委員 顎顔面口腔外科）
 八百板（委員 事務）
 荒川（委員 薬剤部）
 笹原（委員 薬剤部）
 川崎（外部委員・一般）
 濱（委員 皮膚科）
 井越（委員 看護部）

<前回の議事要旨について>

2020年11月24日議事要旨について、承認された。

【審議事項】

<新規について>

1. 治験（4件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	C020-025	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のRMS試験（GEMINI 1）	治験を実施することの妥当性について審議した。	修正の上で承認
2	C020-026	サノフィ株式会社によるBTK阻害薬SAR442168のNRSPMS試験（HERCULES）	治験を実施することの妥当性について審議した。	修正の上で承認
3	C020-028	アストラゼネカ株式会社の依頼によるびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第III相試験	治験を実施することの妥当性について審議した。	修正の上で承認
4	C020-029	マルホ株式会社の依頼によるnemolizumabの結節性痒疹患者に対する第II/III相試験—比較/長期継続投与試験—	治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 製造販売後臨床試験（1件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	R020-001	中外製薬株式会社の依頼による視神経脊髄炎スペクトラム障害患者を対象としたサトラリズマブの継続投与試験	試験を実施することの妥当性について審議した。	承認

<安全性情報等について>

1. 院内（3件）

「医師主導治験、治験」（3件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	C019-018	中外製薬株式会社の依頼による癌患者を対象としたアテゾリズマブの継続試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	C019-019	田辺三菱製薬株式会社依頼によるALS対象の第III相試験1	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	C020-008	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるAn Open-label Phase 2 Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Apalutamide in Combination With Gonadotropin-releasing Hormone(GnRH) Agonist in Subjects With Locally Advanced or Recurrent/Metastatic and Androgen Receptor(AR)-expressing Salivary Gland Carcinoma アンドロゲン受容体（AR）陽性の局所進行又は再発/転移性唾液腺癌患者を対象とした性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）アゴニスト併用におけるアパルタミドの有効性及び安全性を評価する非盲検第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 国内・海外（67件）

「医師主導治験、治験」（66件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	IH30-003	統合型ゲノム解析によるトランスレーショナルリサーチを用いた、高異型度卵巣癌患者を対象としたオラパリブ維持療法に関する多施設共同第II相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

2	I019-001	再発又は難治性のCD30陽性皮膚原発悪性リンパ腫を対象としたブレントキシマブ ベドチンの有効性及び安全性を確認する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	I019-002	転移性（IVB期）、残存、又は再発性の子宮頸癌患者を対象に、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法にペバシズマブ、アテゾリズマブとの併用と、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法とペバシズマブとの併用を比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
4	I019-003	進行性/再発性の子宮体がん患者を対象にパクリタキセル+カルボプラチンにアテゾリズマブを併用する二重盲検プラセボ対照ランダム化第Ⅲ相比較試験 -子宮体がんを対象としたアテゾリズマブの医師主導治験-（AtTEnd）	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
5	I019-004	子宮内膜異型増殖症・子宮体癌に対するメドロキシプロゲステロンとメトホルミンの併用妊孕性温存療法の用量反応性試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
6	I019-005	化学放射線療法不応性のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
7	I020-004	成人期発症のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）患者に対するIDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
8	CH26-002	一般社団法人 日本血液製剤機構の依頼による原因不明の不育症を対象としたGB-0998の一般臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
9	CH27-002	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとイビリムマブの併用療法とスニチニブの単剤療法を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
10	CH27-006	小野薬品工業株式会社の依頼によるプラチナ製剤による治療後に進行又は再発した転移性又は切除不能な尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブ単群の第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
11	CH27-014	日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ⅰb/第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
12	CH27-018	ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたアベルマブ（MSB0010718C）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
13	CH28-006	中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者（扁平上皮癌）を対象としたatezolizumabの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
14	CH28-018	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による胸膜中皮腫を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
15	CH28-019	中外製薬株式会社の依頼による腎摘除後の再発リスクが高い腎細胞癌患者を対象とした術後補助療法としてのATEZOLIZUMAB（抗PD-L1抗体）を評価する第Ⅲ相多施設共同ランダム化プラセボ対照二重盲検試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
16	CH28-020	中外製薬株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたMPDL3280A（atezolizumab）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
17	CH29-003	中外製薬株式会社の依頼による初発のステージⅢ期又はⅣ期の卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象に、パクリタキセル、カルボプラチン及びペバシズマブとの併用下でアテゾリズマブとプラセボを比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
18	CH29-005	中外製薬株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたRO5532961（Ipatasertib）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
19	CH29-008	MSD株式会社依頼の早期非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475（Pembrolizumab）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
20	CH29-009	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
21	CH29-010	EPSインターナショナル株式会社（治験国内管理人）の依頼による小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたMOD-4023の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
22	CH29-014	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

23	CH29-015	小野薬品工業株式会社の依頼による尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
24	CH29-018	エーザイ株式会社による腎細胞癌を対象としたE7080, MK-3475の第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
25	CH30-003	アッヴィ合同会社の依頼による生物学的製剤に対して効果不十分又は不耐容である中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウバダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
26	CH30-004	アッヴィ合同会社の依頼による既存治療に対して効果不十分又は不耐容であるが生物学的製剤での治療失敗歴のない、中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウバダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
27	CH30-005	アッヴィ合同会社の依頼によるM14-431 試験又はM14-433 試験を完了したクローン病患者を対象としたウバダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照維持療法及び長期継続投与試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
28	CH30-007	アストラゼネカ株式会社の依頼による重症喘息対象治療薬の有効性・安全性を評価する第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
29	CH30-008	株式会社ヤクルト本社の依頼による第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
30	CH30-013	MSD株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象にE7080及びMK-3475を併用投与する第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
31	CH30-015	協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
32	CH30-017	アステラス製薬依頼の尿路上皮がんを対象とする Enfortumab Vedotin の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
33	CH30-018	中外製薬株式会社の依頼によるボラツズマブ ベドチンの第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
34	CH30-020	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとカボザンチニブの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
35	CH30-024	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行卵巣癌を対象としたオラパリブ/デュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
36	CH30-025	サノフィ株式会社の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎（ADPKD）患者を対象としたGZ/SAR402671の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
37	CH30-029	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
38	CH30-030	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
39	C019-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
40	C019-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の長期第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
41	C019-003	日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY900014の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
42	C019-006	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による多発性硬化症患者を対象としたOMB157の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
43	C019-012	小野薬品工業株式会社の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボルマブとBMS-986205の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

44	C019-014	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 2b, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of JNJ-64304500 in Subjects with Moderately to Severely Active Crohn's Disease 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするJNJ-64304500 の安全性及び有効性の評価を目的とした第2b 相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間, 多施設共同試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
45	C019-015	アレクシオンファーマ合同会社依頼によるラプリズマブの成人全身型重症筋無力症を対象とした第Ⅲ相二重盲検多施設共同試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
46	C019-016	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたセロンセルチブの第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
47	C019-018	中外製薬株式会社の依頼による癌患者を対象としたアテゾリズマブの継続試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
48	C019-019	田辺三菱製薬株式会社依頼によるALS対象の第Ⅲ相試験1	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
49	C019-020	中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
50	C019-021	日本イーライリリー株式会社依頼によるNASH患者を対象としたLY3298176の第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
51	C019-022	株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象としてefgartigimod（ARGX-113）10 mg/kg静脈内投与の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験 A Phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blinded, Placebo-Controlled Trial to Evaluate the Efficacy and Safety of Efgartigimod (ARGX-113) 10 mg/kg Intravenous in Adult Patients with Primary Immune Thrombocytopenia	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
52	C019-023	株式会社アイコン・ジャパン（治験国内管理人）の依頼による成人の一次性免疫性血小板減少症患者を対象としてefgartigimod（ARGX-113）10 mg/kg静脈内投与の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検長期第Ⅲ相試験 A Phase 3, Multicenter, Open-label, Long-term Trial to Evaluate the Safety and Efficacy of Efgartigimod (ARGX 113) 10 mg/kg Intravenous in Adult Patients with Primary Immune Thrombocytopenia	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
53	C019-025	協和キリン株式会社（治験国内管理人）の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎患者を対象としたRTA 402（Bardoxolone methyl）の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
54	C019-026	株式会社ヤクルト本社(治験国内管理人)の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
55	C020-004	アレクシオンファーマ合同会社依頼による成人の視神経脊髄炎スペクトラム（NMOSD）患者を対象としたラプリズマブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、外部プラセボ対照、非盲検、多施設共同試験 A Phase 3, External Placebo-Controlled, Open-Label, Multicenter Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Ravulizumab in Adult Patients with Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder (NMOSD)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
56	C020-005	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
57	C020-006	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 3, Multicenter, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group Study of Ustekinumab in Participants With Active Polymyositis and Dermatomyositis Who Have Not Adequately Responded to One or More Standard-of-care Treatments 1剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第3相, 多施設共同, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
58	C020-007	アレクシオンファーマ合同会社による筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者を対象としたラプリズマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

59	C020-008	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるAn Open-label Phase 2 Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Apalutamide in Combination With Gonadotropin-releasing Hormone(GnRH) Agonist in Subjects With Locally Advanced or Recurrent/Metastatic and Androgen Receptor(AR)-expressing Salivary Gland Carcinoma アンドロゲン受容体 (AR) 陽性の局所進行又は再発/転移性唾液腺癌患者を対象とした性腺刺激ホルモン放出ホルモン (GnRH) アゴニスト併用におけるアパルタミドの有効性及び安全性を評価する非盲検第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
60	C020-009	セオリアファーマ株式会社の依頼による中耳炎患者を対象にしたENT103の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
61	C020-010	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又はプラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
62	C020-013	アストラゼネカ株式会社の依頼による子宮内膜癌を対象としたオラパリブとデュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
63	C020-014	中外製薬株式会社の依頼による後天性血友病A患者を対象に、エミシズマブの安全性、有効性、薬物動態及び薬力学を評価する多施設共同、非盲検、非ランダム化、第Ⅲ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
64	C020-017	協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
65	C020-024	一般社団法人日本血液製剤機構の依頼による関連型拒絶反応に対するGB-0998の有効性、安全性を検討する多施設共同オープン試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
66	C020-027	アツヴィ合同会社の依頼によるA Randomized, Open-Label, Phase 3 Study Evaluating Efficacy and Safety of Navitoclax in Combination with Ruxolitinib Versus Best Available Therapy in Subjects with Relapsed/Refractory Myelofibrosis(TRANSFORM-2) 再発/ 難治性骨髄線維症患者を対象にnavitoclax とルキソリチニブの併用投与の有効性及び安全性を利用可能な最良の治療と比較評価する無作為化非盲検第Ⅲ相試験 (TRANSFORM-2)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

「製造販売後臨床試験」(1件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH28-017	アステラス製薬株式会社の依頼による前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。	承認

<変更について>

1. 医師主導治験 (7件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	IH30-002	高用量E0302の筋萎縮性側索硬化症に対する第Ⅲ相試験 -医師主導治験-	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	IH30-003	統合型ゲノム解析によるトランスレーショナルリサーチを用いた、高異型度卵巣癌患者を対象としたオラパリブ維持療法に関する多施設共同第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	I019-002	転移性 (IVB期)、残存、又は再発性の子宮頸癌患者を対象に、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法にベバシズマブ、アテゾリズマブとの併用と、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法とベバシズマブとの併用を比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
4	I019-004	子宮内膜異型増殖症・子宮体癌に対するメドロキシプロゲステロンとメトホルミンの併用妊孕性温存療法の用量反応性試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
5	I019-005	化学放射線療法不適応のⅢ期非小細胞肺癌患者における放射線単独療法後のデュルバルマブ投与による臨床評価第Ⅱ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
6	I020-002	脊髄小脳変性症を対象としたAJA030の有効性と安全性を評価するプラセボ対照二重盲検無作為化群間比較試験 (第Ⅱ相試験)	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
7	I020-003	S-005151の慢性肝疾患患者を対象とした第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

2. 治験 (33件)

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH28-002	小野薬品工業株式会社の依頼による高リスク浸潤性尿路上皮がん患者を対象に術後補助化学療法としてのニボルマブとプラセボを比較する多施設共同無作為化二重盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

2	CH28-014	MSD株式会社の依頼による進行性又は転移性尿路上皮癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	CH28-018	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による胸膜中皮腫を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
4	CH28-020	中外製薬株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたMPDL3280A (atezolizumab) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
5	CH29-005	中外製薬株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたRO5532961 (Ipatasertib) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
6	CH29-008	MSD株式会社依頼の早期非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475 (Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
7	CH29-009	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
8	CH29-014	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
9	CH29-015	小野薬品工業株式会社の依頼による尿路上皮がん患者を対象としたニボルマブとイピリムマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
10	CH29-018	エーザイ株式会社による腎細胞癌を対象としたE7080, MK-3475の第3相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
11	CH30-003	アツヴィ合同会社の依頼による生物学的製剤に対して効果不十分又は不耐容である中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウバダシチニブ (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
12	CH30-004	アツヴィ合同会社の依頼による既存治療に対して効果不十分又は不耐容であるが生物学的製剤での治療失敗歴のない、中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたウバダシチニブ (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
13	CH30-013	MSD株式会社の依頼による進行子宮体癌患者を対象にE7080及びMK-3475を併用投与する第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
14	CH30-020	小野薬品工業株式会社の依頼による未治療の進行性又は転移性腎細胞がん患者を対象に、ニボルマブとカボザンチニブの併用療法とスニチニブを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
15	CH30-025	サノフィ株式会社の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎 (ADPKD) 患者を対象としたGZ/SAR402671の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
16	CH30-026	大日本住友製薬による膠芽腫を対象としたDSP-7888の第2相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
17	C019-006	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による多発性硬化症患者を対象としたOMB157の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
18	C019-009	アストラゼネカ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
19	C019-012	小野薬品工業株式会社の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボルマブとBMS-986205の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
20	C019-012	小野薬品工業株式会社の依頼による膀胱がん患者を対象としたニボルマブとBMS-986205の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
21	C019-019	田辺三菱製薬株式会社依頼によるALS対象の第Ⅲ相試験1	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
22	C019-020	中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
23	C019-025	協和キリン株式会社 (治験国内管理人) の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

24	C020-005	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
25	C020-009	セオリアファーマ株式会社の依頼による中耳炎患者を対象にしたENT103の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
26	C020-010	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又はブラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
27	C020-013	アストラゼネカ株式会社の依頼による子宮内膜癌を対象としたオラパリブとデュルバルマブの第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
28	C020-015	株式会社新日本科学PPD（治験国内管理人）の依頼による滲出型加齢黄斑変性症による患者を対象としたSCD411の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
29	C020-017	協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
30	C020-018	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるPD-L1陽性の頭頸部がんを対象としたGSK3359609の第Ⅱ/Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
31	C020-021	ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-06の第Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
32	TH29-001	●●●●株式会社の依頼によるADR-001の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
33	TH29-003	●●●●株式会社の依頼によるADR-001投与後の継続観察試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

3. 製造販売後臨床試験（3件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	CH25-012	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたLDK378A2303の第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	CH28-008	ファイザー株式会社の依頼による腎癌患者を対象としたアベルマブ（MSB0010718C）とアキシチニブの第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	CH28-015	MSD株式会社の依頼による腎細胞癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。	承認

<モニタリング報告書について>

1. 医師主導治験（3件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	I020-002	脊髄小脳変性症を対象としたAJA030の有効性と安全性を評価するプラセボ対照二重盲検無作為化群間比較試験（第Ⅱ相試験）	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2	I020-004	成人期発症のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）患者に対するIDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
3	I019-001	再発又は難治性のCD30陽性皮膚原発悪性リンパ腫を対象としたプレントキシマブ ベドチンの有効性及び安全性を確認する多施設共同第Ⅱ相医師主導治験	引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

<継続審査>

1. 治験（2件）

No	整理番号	議題	内容	審査結果
1	C019-020	中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第Ⅲ相試験	治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
2	C019-026	株式会社ヤクルト本社（治験国内管理人）の依頼によるduvelisibの第Ⅱ相試験	治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認

<報告事項>

1. 迅速審査（10件）

≪医師主導治験、治験≫（10件）

No	整理番号	議題	迅速審査日	審査結果
1	I019-002	転移性（IVB期）、残存、又は再発性の子宮頸癌患者を対象に、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法にペバシズマブ、アテゾリズマブとの併用と、プラチナ製剤とパクリタキセルを含む化学療法とペバシズマブとの併用を比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験	2020年12月9日	承認
2	CH30-008	株式会社ヤクルト本社の依頼による第Ⅱ相試験	2020年12月4日	承認

新潟大学医歯学総合病院 会議の記録の概要

3	CH30-025	サノフィ株式会社の依頼による常染色体優性多発性嚢胞腎（ADPKD）患者を対象としたGZ/SAR402671の第Ⅱ/Ⅲ相試験	2020年11月24日	承認
4	EH30-001	テルモ株式会社の依頼によるTCD-0015-16の臨床試験	2020年11月24日	承認
5	C019-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験	2020年12月2日	承認
6	C019-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の長期第Ⅲ相試験	2020年12月2日	承認
7	C019-016	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたセロンセルチブの第3相試験	2020年12月4日	承認
8	C020-006	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるA Phase 3, Multicenter, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group Study of Ustekinumab in Participants With Active Polymyositis and Dermatomyositis Who Have Not Adequately Responded to One or More Standard-of-care Treatments 1剤以上の標準治療で効果不十分な疾患活動性を有する多発性筋炎及び皮膚筋炎患者を対象としたウステキヌマブの第3相, 多施設共同, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間試験	2020年12月2日	承認
9	C020-017	協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象としたKHK4827の第Ⅲ相試験	2020年12月4日	承認
10	C020-021	ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-06の第Ⅱ相臨床試験	2020年11月19日	承認

2. 終了報告（10件）

≪医師主導治験、治験≫（4件）

CH26-001, CH28-006, CH28-012, C019-007

≪製造販売後調査等≫（6件）

SH30-028, S019-030, S019-033, S019-034, S019-035, S019-036

3. 治験実施計画書別紙等報告事項（18件）

≪医師主導治験、治験≫（18件）

CH27-018, CH28-002, CH28-020, CH29-009, CH29-010, CH30-013, CH30-015, CH30-020, CH30-026, CH30-030, C019-009, C019-020, C019-021, C020-006, C020-009, C020-014, C020-017, C020-021

<その他>

1. 2020年10月27日開催本委員会における会議の記録の概要の公表案について

審査結果：承認

2. 次回の開催日、次々回の開催日について

次回：1月26日（火曜）16：00～ 医歯学総合病院第一・三会議室（西診療棟3階）

次々回：2月24日（水曜）16：00～ 医歯学総合病院第一・三会議室（西診療棟3階）